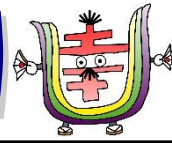




# みゆき小だより



令和5年9月1日  
第3号

## 2学期スタート！！

長かった夏休みが終わり、今日からまた子どもたちが学校に戻ってきました。子どもたちの笑顔や元気な声は、私たちの心を明るくしてくれます。

夏休み中には、本校職員のごことで、子どもたち、保護者の皆様には、ご心配、ご迷惑をおかけし申し訳ありませんでした。本日、始業式の校長の話の中で、子どもたちにも話をしました。お子様のごことで、家で何か変わった様子、心配なことがございましたら、学校までご連絡ください。スクールカウンセラー、市の臨床心理士のカウンセリングも受けられます。

私たち幸小教職員は、今回のことを肝に銘じ、気持ちを引き締め、子どもたちが安心して学校に通えるよう努めてまいります。まだまだ暑くて熱中症も心配されますが、子どもたちの心身の状況をみながら、よりよい教育活動を考え、進めてまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

そして、もう一つ、子どもたちに「心のスイッチ」という詩を紹介しました。

### 心のスイッチ

東井 義雄

人間の目はふしぎな目  
見ようという心がなかったら 見ているも見えない

人間の耳はふしぎな耳  
聞こうという心がなかったら  
聞いていても聞こえない

頭もそうだ  
はじめからよい頭 わるい頭の 区別があるのではないようだ  
「よし、やるぞ！」と  
心のスイッチが入ると  
頭も  
すばらしいはたらきを しはじめる

心のスイッチが 人間を  
つまらなくもし すばらしくもしていく  
電灯のスイッチが  
家の中を明るくもし 暗くもするように

こんなことを  
伝えました

2学期は、行事やみんなで作る「授業」をがんばろう。学習は先生に教えてもらうものではなく、自分がやるもの。みんなで「ああだこうだ」話し合っ、問題を解決していこう。間違ってもいい。何もしない方がよくない。みんなで楽しい授業、楽しい行事をつくっていこう。大切なのは、心のスイッチを自分で入れること。よく見える目を見て、よく聞こえる耳で聞いて、頭を働かせよう！